

市町村立図書館等活動支援誌



あけぼのつうしん

No.57

2017年2月3日発行

主な内容

～学校支援・お役立ち情報特集号～

〔目次〕

- 市町村活動支援事業実施の状況から
 - (1) 学校図書館運営相談事業 1
 - (2) 学校ブックフェスティバル事業 3
- 市町村活動支援事業アンケートについて
 - (1) H28年度北海道立図書館市町村活動支援事業アンケート調査報告（概要版） 4
- お役立ち情報
 - (1) H28 読書週間事業における主な講師一覧 6
 - (2) ボランティア表彰への道 9
 - (3) 北方資料室移動展開催館募集 10

北海道立図書館

■ 市町村活動支援事業実施の状況から

(1) 学校図書館運営相談事業

本の分類・整理、書架の配置換え、コーナー作り、表示・展示の工夫、ボランティアとの協働など学校図書館の課題について、各自治体の図書館や教育委員会の方と一緒に、直接、学校へ伺って実施します。

また、学校図書館関係者研修等の講師派遣としてもご活用できます。

(但し、複数の市町村が合同で実施する研修会、勉強会の際は、「相互協力促進事業」でお申込みください。)

今年度実施した事例を紹介します。

＜主に相談・研修が中心となった事例＞

・浦河町立浦河第二中学校

申込内容

学校図書館の運営全般、廃棄資料の選択、分類、魅力ある書架づくり

実施状況

図書室内の書架の配置が変則的で、授業に使い難いところがあるため、主に配置換え等のプランニングについて助言した。

また、分類、整理については、計画的に進めて行く必要があることから、浦河町立図書館と今後も連携して進めていくことになった。

・安平町立早来小学校・早来中学校

申込内容

学校図書館の環境改善、分類、除架、掲示物のポイント、公立図書室との連携の事例紹介等

実施状況

午前中は、早来中学校で本の配置と書誌のデータ化についての相談。学校図書館の本を図書システムで管理するための登録を進めているので、その留意点や除籍資料の見極め等について助言した。

午後は、早来小学校で町内の学校図書館担当職員、公民館図書室職員が集まり、研修会形式で「魅力ある図書館づくり」の講座を行った。

町立図書館との連携！
協力体制で進める
学校図書館の改善



町内の学校図書館担当職員、
公民館図書室職員の
共通理解を深める！



■ 市町村活動支援事業実施の状況から

<主に環境改善のワークショップが中心となった事例>

・神恵内村神恵内小学校

申込内容

学校図書館の環境改善。本の活用し易い環境づくりや古い本の廃棄基準について

実施状況

学校図書館担当の先生と、本の移動計画など具体的な打ち合わせをおこなった後、参加者全員で、①環境改善の基本を学ぶミニ講座（除架やディスプレイのやり方など）、②ブックスタンド作りのワークショップ、③古い本の確認と除架、書架・本の移動作業、作成したブックスタンドを使ったディスプレイ等を行った。除架した本の整理や掲示物の作成は、事業後、継続して行っていくこととなった。



学校図書館の環境改善の第一歩！
できるだけ多くの先生方で実施するのが◎
子ども達の驚く顔が目につく

・三笠市立三笠小学校

申込内容

望ましい図書配列について、図書室の効果的な掲示について、子どもたちが本を手にとろうとする、環境づくりを学びたい。

実施状況

学校ボランティアの方々も多かったため、環境改善の基本を学ぶミニ講座の中で、除架の考え方や分類・請求記号、学校図書館の役割について、少し時間をかけて説明した。

書架の位置の入替えや、本の移動を中心に作業を進め、中途となったが、ボランティアの力を借りて、冬休み中に作業を続けることとなった。

学校図書館の強い味方！
学校ボランティアの協力で
環境改善をすすめる



■ 市町村活動支援事業実施の状況から

(2) 学校ブックフェスティバル事業

学校ブックフェスティバルは、子どもたちに読書の楽しさを知ってもらうことを目的とし、道立図書館から大量の本を貸出し、体育館にランダムに並べた本の中から自由に選んでもらう事業です。図書館（教育委員会）、学校、ボランティア（PTA）が連携して実施します。

●中川町立中川小学校

8月31日に中川小学校において学校ブックフェスティバルを実施しました。

本選び

選んでいる途中で読みこんでしまう児童もちらほら。



全校児童62名の学校で、どの児童も低学年向けから高学年向けの幅広い本の中から選ぶ楽しさを体験できたようです。普段はあまり見ることのない、しかけ絵本やおはなし迷路なども、友だち同士で楽しんでいるようでした。



おはなし迷路力を合わせて解き進みます。

しかけ絵本あっちもこっちもおもしろい！

中川町では今年度が初めての実施でしたが、町図書館の職員が中心となり、学校、町教育委員会、ボランティアとの調整をし、準備から当日運営・撤収にかけて、スムーズに実施することができました。これまで、町図書館と学校との関係は配本程度であり、運搬についても教育委員会職員が行っており、ほとんど接点がなかったとのこと。図書館・教育委員会・学校が連携して行う行事は初めてのことでしたが、この事業が、町ぐるみの読書活動の展開へのひとつのきっかけになったと思われます。

■ 市町村活動支援事業アンケートについて

(1) H28 年度北海道立図書館市町村活動支援事業アンケート調査報告（概要版）

「H28 支援事業アンケート調査報告」調査回答をもとに、集計結果をまとめました。
お忙しい中、調査に御協力いただき、ありがとうございました。
調査結果の一部概要をご紹介します。

- ・照会日 平成 28 年 11 月 30 日（回答期限 平成 28 年 12 月 28 日）
- ・照会方法 メール又はファクシミリで送付及び回収
- ・照会数 道内 178 市町村
- ・回答数 146 市町村（回収率 81.6%）

1 市町村活動支援事業の利用について

(1) 平成 25 年度以降の利用実績

回答数 146 市町村

利用している (75.3%)		利用していない (24.7%)
H28 に利用 (56.2%)	直近 3 年間に利用 (19.1%)	

H28 年度単年としては、56%超の利用率ですが平成 25 年度から 4 年間では、約 75%の市町村で何らかの支援事業をご利用いただいたという結果になっています。

今後も、図書館ポータル、『あけぼのつうしん』等を通じて、活用事例を紹介するなど情報提供を行い、利用の増加に努めます。

(2) 市町村活動支援事業への意見・要望

意見・要望
学校との連携の難しさを感じています。次年度の計画を立てる前にと早めに連絡していますが、3月は忙しくて見えないようです。また、人事異動で先生の多くが動くため、4月になってからも同じ文書を送っています。
企画支援課より
支援事業案内の送付時期について早めにとの要望を、複数の市町村よりいただきました。特に、学校支援については、上記等のご意見もあるところです。次年度の事業を募集できる時期としては、現状より大幅に早めるのは難しい状況ですが、できるだけ発行を早められるように努めます。 また、4月以降にも、再度学校へ周知していただくことで、利用機会を増やす取組を実践していただいていること、今後ともご協力をお願いいたします。

■ 市町村活動支援事業アンケートについて

意見・要望
学校での「ブックトーク」「ビブリオバトル」等の普及に向け、活用できる事業があると良い。
企画支援課より
職員のスキルアップや研修等の実施は、「運営相談事業」でお申し込みください。研修等以外にも、それぞれの市町村の要望にあった内容での実施を検討させていただきます。(但し、道立図書館職員以外の外部講師を希望する場合は含みません。)

意見・要望
「運営相談事業」の事例集があれば参考にしたいと思えます。道内の他の自治体がどのような問題を抱え、どのように進めていったのかを知ることで、自館の問題の掘り起こしにつながる気がします。
企画支援課より
「運営相談事業」の事例については、「あけぼのつうしん」各号で紹介しています。また、年度末に発行する「あけぼのつうしん(市町村活動支援実績特集号)」では、「運営相談事業」に限らず、年度内の実施事例をまとめて紹介しています。(https://www.library.pref.hokkaido.jp/web/publish/qulnh00000000eyl-att/vmlvna00000034e8.pdf)

意見・要望
研修テーマに合わせた、適切な外部講師の紹介をお願いしたいです。
企画支援課より
講師の派遣、紹介については、複数の市町村からご要望をいただきました。本号では、「H28読書週間事業における主な講師等一覧」について情報提供として掲載しています。また「H28こどもの読書週間事業における主な講師等一覧」を、「あけぼのつうしん」55号でも紹介しています。バックナンバーは、道立図書館ホームページの「刊行物」をご覧ください。

全体の傾向として、講師派遣（調整や企画、外部講師の紹介）についての要望が多数寄せられたほか、郷土資料のデジタル化、学校向けの支援など、時勢を反映した要望が具体例としてあげられました。

いただいたご意見は、今後の事業展開の参考とさせていただきます。



今後も「あけぼのつうしん」では、講師紹介や市町村での活用事例をご紹介します。どうぞご活用ください！！

■ お役立ち情報

(1) H28 読書週間事業における主な講師等一覧

「2016・第70回 読書週間行事」調査回答をもとに、主な講師等一覧を作成しました。参考情報として、お役立ていただければ幸いです。

	講師名 (個人または団体)	事業概要等	実施 市町村名	実施日 (H28)
1	いしかわこうじ氏 (絵本作家)	絵本のおはなし会「特別版「あかちゃんといっしょ」～いしかわこうじさんがやってくる」 ワークショップ「いしかわこうじさんといっしょにペーパーわんこをつくろう！」	滝川市	10月23日
2	のあ氏 (エフエムなかそらチパーソナリティ) 安藤千鶴子氏 (元北海道放送アナウンサー) 澤井貴良子氏 (元北海道放送アナウンサー)	朗読の森～PREMIUM～ ※読書週間特別版朗読会ゲスト	滝川市	11月9日
3	劇団さっぽろ	人形劇「スイミー」の特別公演	滝川市	11月19日
4	堀川真氏 (絵本作家) 福田洋子氏 (こども富貴堂店長)	読書応援トークショー&工作「絵本タイムはハグタイム」 読書・読み聞かせの効果等をトークショー形式で。その後工作教室を実施。 ※堀川氏(トークショーと工作)、福田氏(トークショー)	深川市	11月5日
5	堀川真氏	絵本読み聞かせ会(サイン会もあり)	東神楽町	11月27日
6	(絵本作家)	講演会	浜頓別町	11月20日
7	松浦亜矢氏 (整理収納アドバイザー／岩見沢市在住)	大人の図書館講座「片づけでうちスッキリ！」	新十津川町	11月27日
8	松浦弥太郎氏 (『暮しの手帖』元編集長)	文字・活字文化の日記念講演会「文字・活字の力で楽しく暮らす」	札幌市	10月30日
9	ヤマザキマリ氏 (漫画家)	講演会(演題:本と千歳と私)	千歳市	11月13日
10	本田哲也氏 (絵本作家)	講演会「子どもたちにふるさとの思い出を」 ワークショップ「エトピリカを作ろう」	北広島市	10月16日

1 いしかわこうじさんといっしょにペーパーわんこをつくろう！



提供: 滝川市

5 堀川真さん絵本読み聞かせ会



提供: 東神楽町

■ お役立ち情報

11	土田英順氏(チェリスト)	チャリティコンサート	石狩市	10月29日
12	こぐれけいすけ氏 (絵本作家)	親子向け講座、ワークショップ	小樽市	10月29日
13	蜂谷涼氏(小説家)	記念講演会	小樽市	10月29日
14	杉山亮氏 (おもちゃ作家/児童書作家)	講演会、ワークショップ	黒松内町	10月7日 10月8日
15	山本敏氏 (登別映像機材博物館主/プロカメラマン)	講演会「カメラマンという仕事」	登別市	11月3日
16	街道重昭氏 (登別郷土文化研究会)	講演会「登別のたからものー『幌別町のアイヌ語地名のことなど』ー」	登別市	11月12日
17	荒井宏明氏 (NPO北海道ブックシェアリング代表)	ワークショップ「絵本をつくろう」	厚真町	11月3日
18	田中郁子氏 (臨床美術士/浦河町在住)	ハロウィンおたのしみ会「かぼちゃのオブジェをつくろう」	浦河町	10月30日
19	朝倉かずみ氏(作家)	講演会「小説家の仕事」	函館市	10月29日
20	宮沢和樹氏 (株)林風舎オーナー 佐藤国男氏(木版画家)	「宮沢賢治の世界 賢治生誕120年祭」 第一部 おはなしと対談～賢治さんを思う	八雲町	10月1日
21	小寺卓矢氏 (写真家/写真絵本作家)	デジタルカメラで写真絵本づくり	今金町	10月22日
22	あべ弘士氏(絵本作家)	講演、ワークショップ	東川町	10月29日
23	人形劇団えりっこ	公演(人形劇)	大空町	11月3日
24	とよたかずひこ氏 (絵本作家)	講演会	音更町	10月9日
25		講演会「ももんちゃんとおそぼう in しんとく」 ※とよた氏の大ファンでもある絵本パフォーマー岸田典大氏との初共演が実現	新得町	10月8日
26		文学講演会 「ももんちゃんとおそぼう in たいき」	大樹町	10月10日
27		講演会「ももんちゃんとおそぼう in ひろお」	広尾町	10月6日

■ お役立ち情報

28	ひだのかな代氏 (絵本作家)	講演会「絵本が育む親子のきずな」	上士幌町	10月18日
29	岸田典大氏 (絵本パフォーマー)	絵本パフォーマンス	鹿追町	11月23日
30	玄侑宗久氏 (作家)	本のまち夢づくり講演会「風流のはじまり」	本別町	10月18日
31	大津洋子氏 (絵本セラピスト)	「大人のための絵本セラピー®」実施	根室市	11月12日

28 ひだのかな代さん講演会「絵本が育む親子のきずな」



2016・第70回読書週間ポスター

(公益社団法人読書推進運動協議会 HP より)

この一覧は、PDF データで図書館ポータルにも掲載しています。

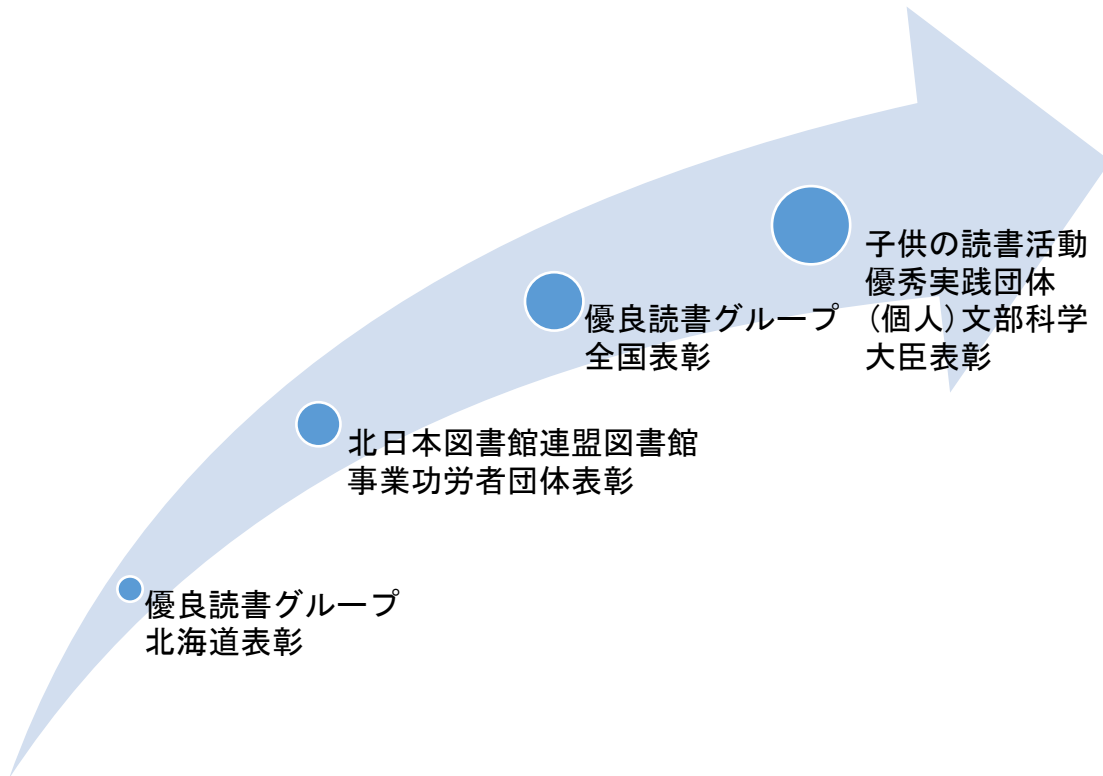
各事業の詳細については、実施市町村へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

※読書週間行事調査は、毎年、春と秋に各市町村にご協力いただき、北海道読書推進運動協議会事務局で集約し、公益社団法人読書推進運動協議会へ提出しているものです。

■ お役立ち情報

(2) ボランティア表彰への道

いつも図書館などで活動している団体への感謝の形のひとつに、表彰があります。図書館で活動するボランティア団体を対象とする主な表彰を紹介します。



北海道内、北日本（北海道・東北）内、全国規模、それぞれの表彰があります。

まずは北海道内の表彰を、そして北海道内の表彰を受けたグループは北日本規模の表彰を…表彰はグループのモチベーションにつながります。

	主 催	推薦窓口	募集時期	要件(年数)	被表彰数
①優良読書グループ北海道表彰	北海道読書推進 運動協議会	各教育局	7月～ 8月	5年以上	5
②北日本図書館連盟図書館事業 功労者団体表彰	北日本図書館連 盟	北海道図書館振 興協議会	12月～ 1月	規定なし	北海道 2
③優良読書グループ全国表彰	読書推進運動協 議会	各教育局	7月～ 8月	5年以上	北海道 1
④子供の読書活動優秀実践団体 (個人)文部科学大臣表彰	文部科学省	各教育局	10月～ 11月	規定なし	北海道 2

注：③の推薦要件のひとつに①の受賞歴がありますが、他については必ずしもこの段階を踏むことが必須要件ではありません。

北方資料室移動展 開催館募集中

移動展とは？

北方資料室で開催した展示資料をセットで貸出し、市町村図書館(室)での企画展を支援します！北海道、旧樺太、千島など、北方資料室の多様な蔵書を身近に感じるとともに、その重要性を広く知っていただけるよう、地域資料のPRや情報発信に、お気軽にご活用ください。

セットリストは当館ホームページ(※1)で目録を公開しているほか、協力ハンドブック(※2)でも、リストの一部を公開しています。

※1 道立図書館ホームページ>今月の展示・展示リスト>展示リスト>「北方資料」一覧を見る

※2 図書館ポータル>協力ハンドブック>1 貸出>北方資料移動展示セットリスト(p1-6)

貸出期間：1 か月～1 か月半程度(それ以上も要相談)

貸出制限：冊数制限はありません。

※すべて個人への貸出が可能なセットリストもありますので、ご確認ください。

※貸出不可資料でも、展示方法によっては貸出しできる場合もありますので、ご相談ください。

申込方法：通常の展示貸出申込書と同一の様式です。

メールまたはFAX等で北方資料室宛にお申込みください。

お問い合わせ先

北海道立図書館 北方資料室

〒069-0834 江別市文京台東町 41

TEL:011-386-8523 FAX:011-386-6906

E-mail:hoppo@library.pref.hokkaido.jp

■お役立ち情報

協カハンドブック掲載セットリスト一覽

- ・「ジョバンニの島」をさがして ～近くて遠いふるさと、北方領土～
- ・知れば知るほど、北海道米
- ・北海道おもしろ番付 ～ランキングに見る今昔～
- ・北海道日本ハムファイターズ
- ・動物写真集
- ・北海道あるある
- ・北海道ゆかりの人物

開催例

平成 28 年度開催

上:余市町図書館 「発見！おもしろ番付～北海道いろいろランキング～」

下:遠軽町図書館 「豆本～小さな扉の向こうの多彩な世界～」



あけぼのつうしん No. 57

発行日 平成29年2月3日

編集 北海道立図書館総務企画部企画支援課

発行 北海道立図書館

〒069-0834 江別市文京台東町 41 番地

TEL 011-386-8521

FAX 011-386-6906

ホームページアドレス <http://www.library.pref.hokkaido.jp/>